

■米国：IRC、電気自動車が電力系統に与える影響を評価

米国、カナダの系統運用機関（ISO/RTO）が構成する協議会 IRC は、プラグイン式電気自動車（PEV）の普及にともなう電力系統への影響を評価した報告書を2010年3月26日に公表した。向こう10年間にPEVが100万台普及し、そのうち約68万台がISO/RTO管轄内で充電されるとして評価している。一斉に充電を開始した場合3,785MW程度最大需要が増加するが、車両ごとに8時間または12時間の時間幅内で適度に充電時間をずらした場合はそれぞれ819MW、546MWに軽減されるとしている。卸電力価格に与える影響も評価しており条件次第で最大10%程度の価格上昇がありうるとしている。